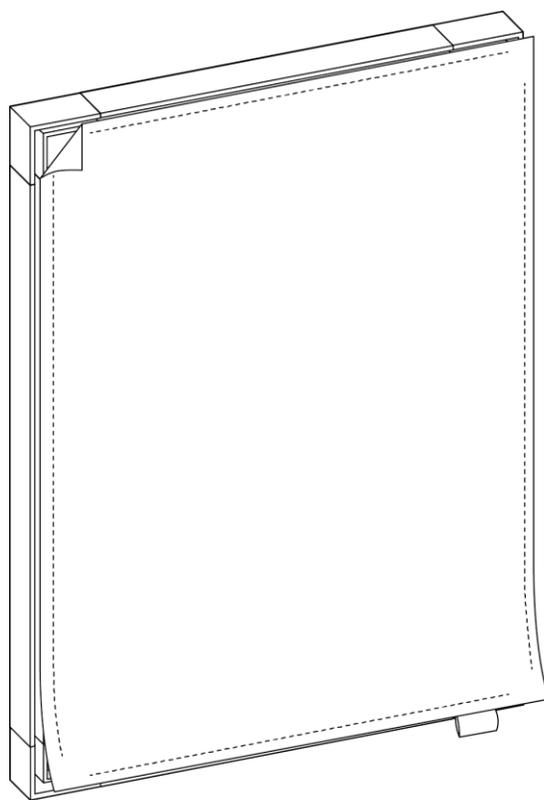


取扱説明書

QWALXTM - 外照タイプ - クワルクスTM



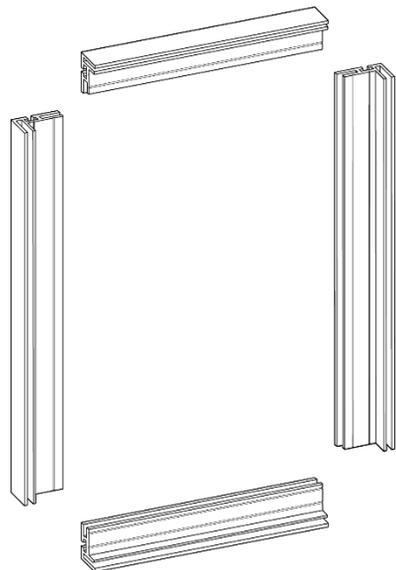
-
- ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 - 本文中の「使用に関するご注意」は、設置前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
 - お読みになった後は納品書と共に大切に保管し、必要なときにお読みください。

1. 目次

1. 目次	P 1
2. 部材について	P 2
3. 組み立て方	P 3～4
4. 取り扱いに関するご注意	P 5

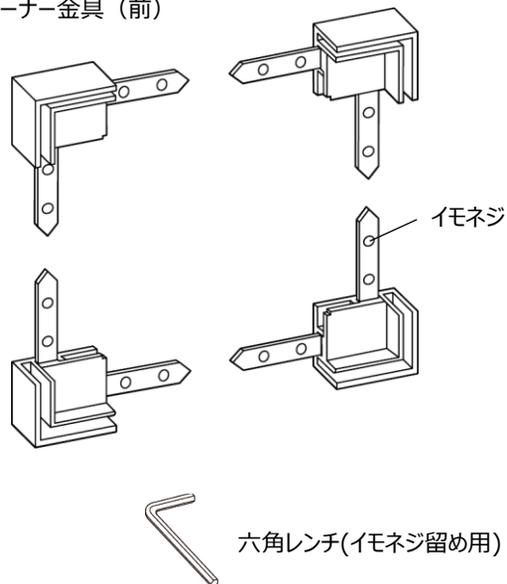
2. 部材について

QWALX™ フレーム

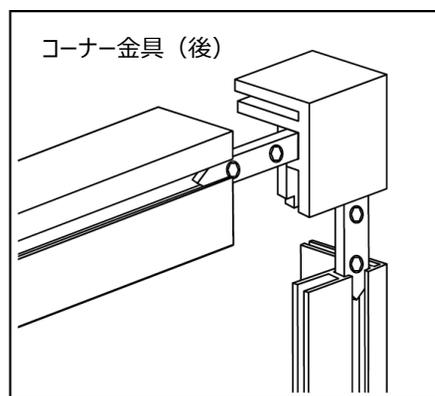
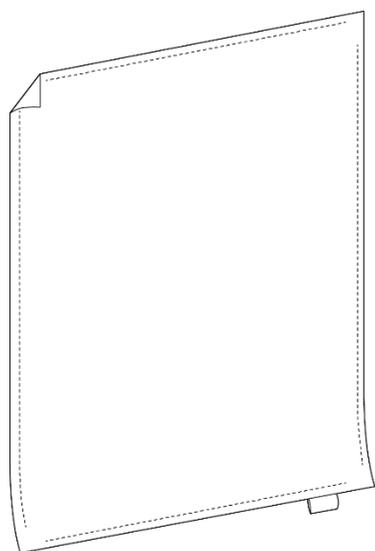


ジョイント金具

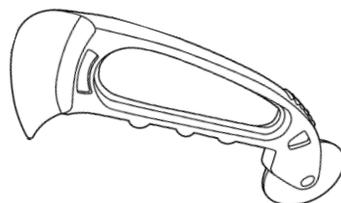
コーナー金具 (前)



ファブリック



ファブリック用ローラー(別売り)



推奨ファブリック：

遮光テンションテキスタイル FD-M8002M

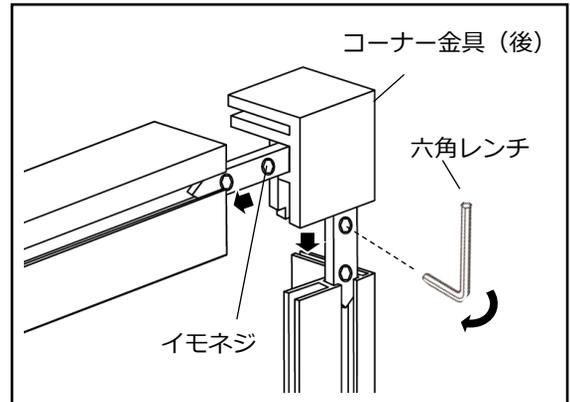
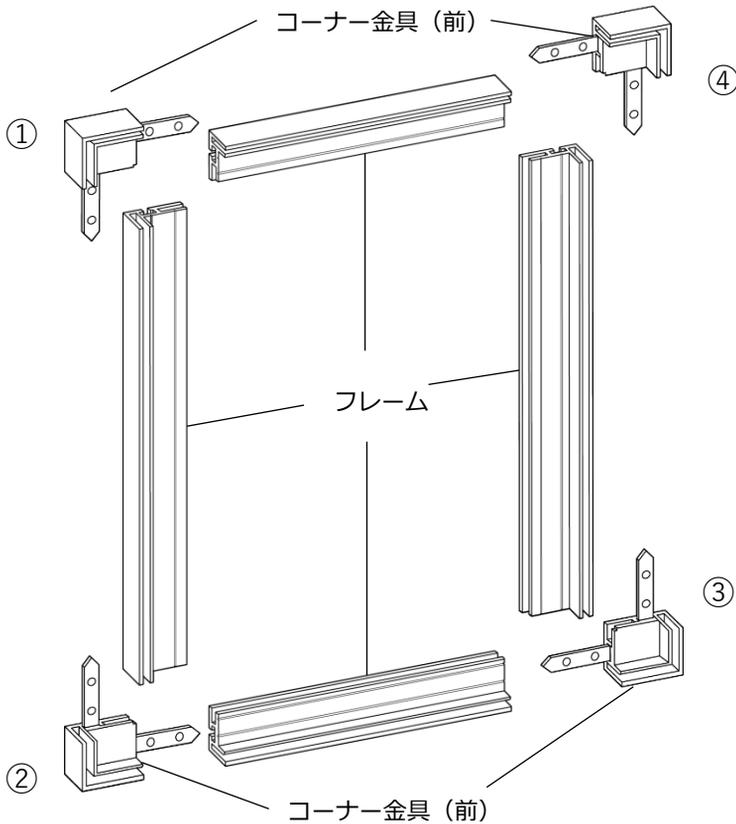
推奨ラバー：

ecoラバー FS-A007

3. 組み立て方

1. フレームの組立

図の順番で、コーナー金具を使ってフレームを組み立てます。

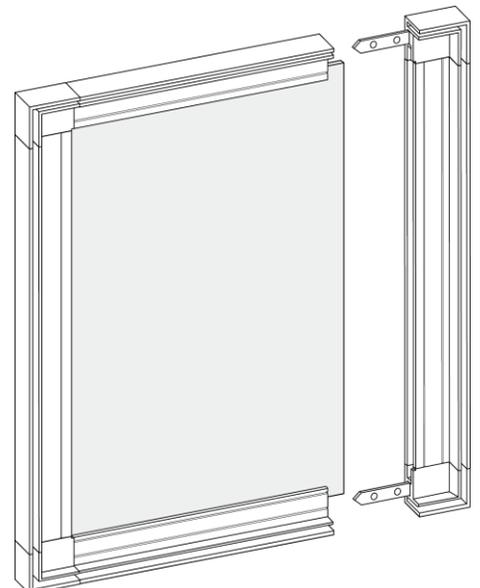
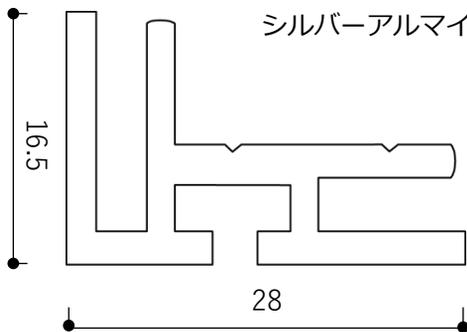


コーナー金具を1セット使用します。
各フレームに差し込んだ後、
六角レンチでイモネジを締めつけ、
コーナー金具を固定します。
※特許申請済

2. アルミ樹脂複合板の取付

アルミ樹脂複合板を取り付ける場合、③の前にアルミフレーム溝に差し込んでください。
差し込んだ後、最後のサイドフレームを取り付けます。
※イモネジがしっかりしまっているかご確認ください。

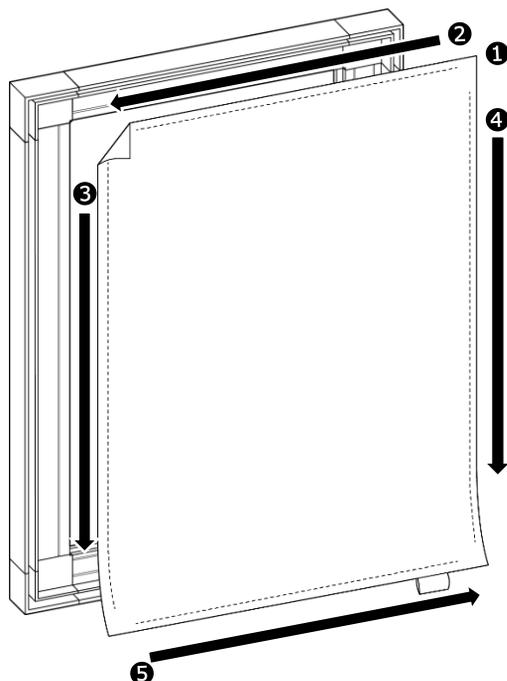
【フレーム断面図】 16.5×28 320g/m
アルミ製
シルバーアルマイト仕上



3. 組み立て方

3. ファブリックの取り付け

ファブリックの裏面にはラバーが縫製されていることをご確認ください。
シワを伸ばしながらローラー等を使用してファブリックを押し込みます。



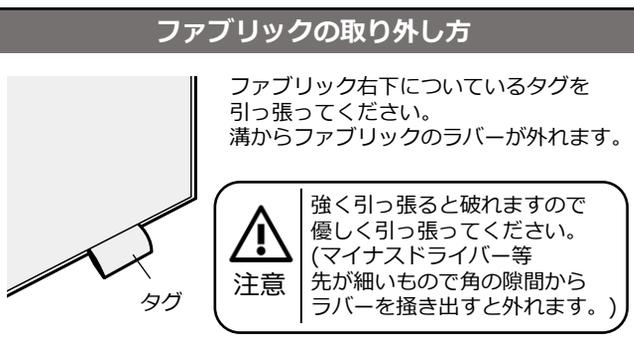
ファブリック お取扱い注意点

- ・手の汚れやキズを防ぐため、布の手袋を使って作業してください。
- ・製品の特性上、折れシワが入りやすいので、開梱、取付け、撤去後繰り返しご使用の際にはシワの入らないようにご注意ください。
- ・折れシワ、ほつれや破れの恐れがあるため、取付け・交換の際には丁寧に作業してください。
- ・破れたり、ほつれたりする場合がありますので強く引っ張らないでください。

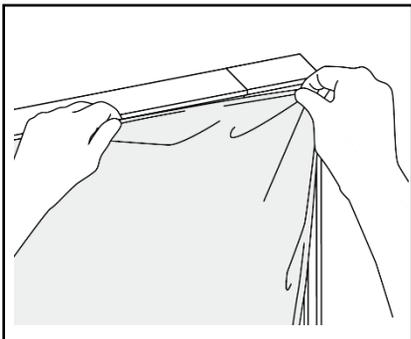
ファブリックの取り外し方

ファブリック右下についているタグを引っ張ってください。
溝からファブリックのラバーが外れます。

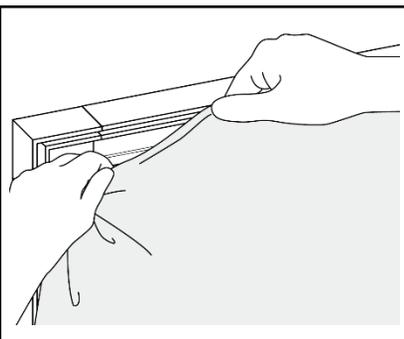
 強く引っ張ると破れますので優しく引っ張ってください。
(マイナスドライバー等先が細いもので角の隙間からラバーを掻き出すと外れます。)



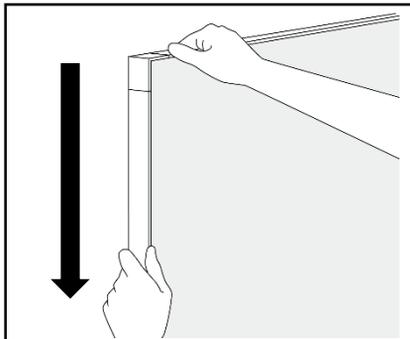
① フレーム右上の角を起点とします。



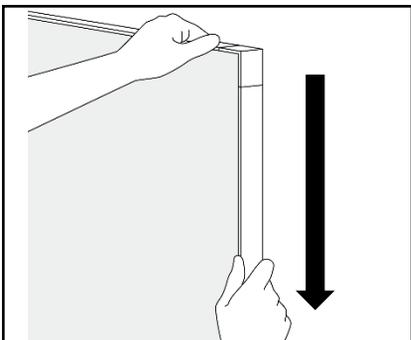
② ラバーを左の角まで押し込みます。



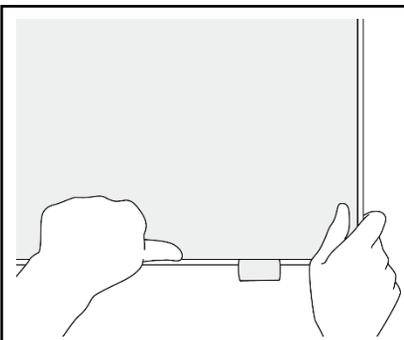
③ 左上の角から左下まで押し込みます。



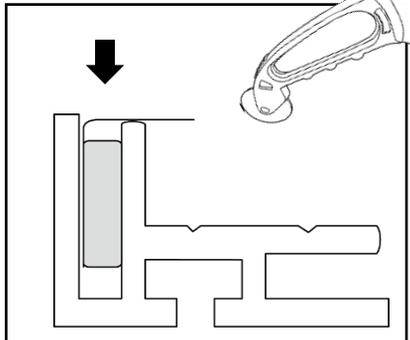
④ 右上の角から右下まで押し込みます。



⑤ 右下の角まで押し込みます。



⑥ ローラー等で押し込みます。



4. 取り扱いに関するご注意

1. 使用に関するご注意

- 落下、破損、怪我の原因になりますので、本書に従い器具の取り付けは確実にこなしてください。
- ファブリック（布）は衝撃で傷が入りやすいため、ローラー等で押さえる際に傷がつかないように注意してください。
また、製品の特性上、折れシワが入りやすいので、お取扱い時はシワの入らないようご注意ください。
- ファブリック（布）を強く押さないでください。ファブリック（布）が外れて怪我をする場合があります。
- 清掃は水洗いせず、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布またはスポンジにて、表面の汚れをふき取ってください。
- 運搬時、足でベース部を押さないでください。ベースが変形したり、塗装が剥がれてサビの原因になります。
- 歩行者がぶつかり怪我など事故が生じないように設置してください。また、子供が本製品で遊んで怪我をしないように注意してください。
- 本製品は落下防止のため、常に平らな場所でご使用ください。台などを利用して確実に設置できない場合は、ご使用をおやめください。
- 本製品は安全な所に設置し、使用者が充分管理できるようにしてください。
- 高温・高湿の場所およびストーブ・コンロ等過熱する器具の周辺では、破損や劣化、変形の原因になりますので使用しないでください。
- 殺虫剤、カビ取り剤など薬剤は、変形の原因になりますので使用しないでください。
- 改造や付属品の取り付けはしないでください。強度が低下したり、破損や変形の原因になります。
- 破損や異常を確認した場合、お客様での修理は大変危険ですので、販売窓口にご連絡ください。

2. 定期点検・メンテナンス（故障・修理）について

- 安全にお使いいただくために、月 1 回を目安に点検を行ってください。
（フレームのガタつき・変形・ネジの欠損、ファブリックのやぶれ・ほつれ等）

開発・製造元